

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (沖縄)	良くなる	コンビニ（経営者）	・たばこを含め、商品供給が安定しているため、来客数の増加が見込める。
	やや良くなる	百貨店（営業企画）	・天候与件を除き、服飾雑貨やインテリア雑貨の堅調な伸びは続くものとみている。外国人免税対象品の売上も額自体は小さいが、3～5月累計で前年比5倍と伸びており、観光シーズンに向け期待できるものとみている。
		スーパー（企画担当）	・今後2～3か月は、近隣の競合出店予定も無く、また、前年東日本大震災で落ち込んだ反動増も考えられるため、景気はやや良くなる見通しである。
		コンビニ（経営者）	・中元や、近くの公園、学校で夏祭りの催しが多くなるので期待できる。
		衣料品専門店（経営者）	・復興、オリンピックなどそれに関連する業界の景気は良くなっていくと推測され、目先に限れば当社周辺でも良い影響が出るとみている。
		家電量販店（総務担当）	・地上アナログ放送終了から7月で1年経つ。売上は回復傾向に向かうものとみられる。
		その他専門店〔楽器〕（経営者）	・今年は前年より観光客の増加に期待している。台風や災害の影響が無ければ前年より売上が増加するであろう仕掛けをしており、夏祭りのイベントを起爆剤にして、攻めの商戦を期待している。
		ゴルフ場（経営者）	・大きなイベントを抱えており、その関係で集客が増えると思込む。
		住宅販売会社（総務・企画分野）	・前月と今月の来場で、顧客名簿の数はある程度確保できたため、客への商談を計画的に進めれば、3か月後の受注は増えると思える。また、消費税増税への関心が、商談の進行スピードを上げ、住宅という高額な契約の決断を早めることが予想できる。
変わらない	コンビニ（エリア担当）	・7、8月は例年より暑くなるとの予測があるため、たばこ以外の商品の売上が期待できる。観光客も前年よりは増加する見込みで、集客力も上がる。6月のマイナスをカバーできてようやく前年並みの収益となる。	
		・観光を中心に県経済は安定しており、今後も同様な動きとなると判断する。	
	衣料品専門店（経営者）	・今月前半は天候の影響から客の人出は良くなかった。後半は、台風の影響もあり、またセール待ちの客が多く、買い控えがよくみられる。販売につながらず、売上も低迷したままである。	
	観光型ホテル（マーケティング担当）	・この先の予約状況も順調で、今月同様の幅で前年を上回る見込みである。夏休み期間などは、円高基調により海外との方面競合を予測していたが、予約受注状況の伸びが今のところ順調である。	
	通信会社（店長）	・スマートフォンへの買換え需要と新商品による動きはあるとみるが、商品力による他キャリアへの流出が目立ち、大きな伸びは見込めない。	
	観光名所（職員）	・円高の影響で海外に客が流れていく状況が続く。ボーナス支給も影響している。	
	住宅販売会社（代表取締役）	・今後の景気が良くなる材料が見当たらない。	
	やや悪くなる	その他専門店〔書籍〕（店長）	・今月は特に顕著に出たが、客単価が著しく落ちてきている。少しでも来客数が減少すると、当店としても非常に苦しくなる。その来客数も若干ではあるが減少傾向にある。
悪くなる	商店街（代表者）	・客の財布のひもが固い。多少観光客がいても、なかなか販売にはつながらない。また、26日付けで衆議院で消費税増税法案が可決されたので、更に財布のひもが固くなるんじゃないかと危惧している。	
	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・消費税増税等により財布のひもがより固くなる状況が見込まれ、売上を上げにくい状況が続きそうである。そうなると内部の経費を削っていかねばならず、個人所得が減ってマイナスのスパイラルにより深く入っていきそうである。	
企業 動向 関連 (沖縄)	良くなる	-	-
	やや良くなる	建設業（経営者）	・新築の仮契約の申込件数が上向き気味である。
		広告代理店（営業担当）	・一括交付金の予算執行が動き出したことから、多少なりとも景気へのプラス効果があるものと期待する。
変わらない	窯業・土石製品製造業（経営者）	・公共は学校改築工事、民間は住宅、賃貸住宅工事向けの予定である。	

		輸送業（代表者）	・伊良部架橋や新石垣空港などの大型物件は終わりを迎えるが、周辺工事等があり今年度までは大きな変動は無いものと考える。
		輸送業（本社事業本部）	・夏物の季節商材の取扱が終了となり動き自体が停滞する状況が予想されるため、大きな変化は期待できない。
		通信業（営業担当）	・仕事の受注ロスや新案件の獲得情報も無い。
		会計事務所（所長）	・国民全体の消費動向は、依然として厳しいとみられる。
	やや悪くなる	コピーサービス業（営業担当）	・紙媒体自体が、年々減ってきている。すべてがデジタルの方向に進んでおり、プリンターの高性能化で、自社で何でもできるようになってきているため、印刷業界全体の仕事量が落ちてきている。
	悪くなる	-	-
雇用 関連 (沖縄)	良くなる	-	-
	やや良くなる	人材派遣会社（総務担当）	・本土から災害対策の為に県内へ拠点を移してきている企業からの求人増が今後も期待でき、またこれから夏場に向けて、イベントの受付や接客業の受注増もあり、景気への期待が持てる。
	変わらない	人材派遣会社（経営者）	・派遣依頼は多いものの、人材に苦慮する状況にある。依頼が数字として会社の売上にあまりつながっていないため、今後も同じ状況が続きそうである。
		求人情報誌製作会社（総務担当）	・前月までは「やや良い」で今月から「良い」と言う印象だが、この調子ですます「良くなる」、また「やや良くなる」までの要素は見出せず、現状維持で「変わらない」が妥当とみる。
		求人情報誌製作会社（営業担当）	・今求人が増えているのは、夏に繁忙期を迎える企業があるからである。
		学校〔専門学校〕（就職担当）	・世界の経済情勢の悪化や国内政治の不安定さ等があり変化が期待できない。ここ2、3か月は変わらないとみるが、先行きは不安である。
	やや悪くなる	-	-
	悪くなる	-	-